

第23号 2026.4

CONTENTS

テンプル大学ジャパンキャンパス
との交流を通して考える
山本 晶子
…1

【留学・語学力アップ特集】
図書館から世界へ飛び出そう！
…2

図書館の椅子
重松 優
…4

テンプル大学ジャパンキャンパス との交流を通して考える

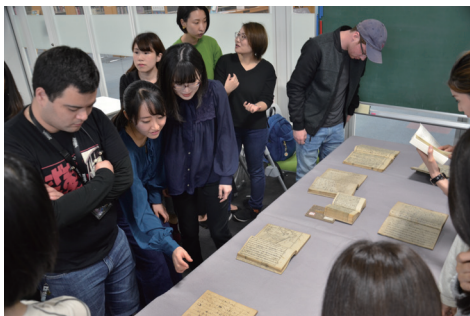


副学長
図書館長
山本 晶子
YAMAMOTO Akiko

テンプル大学ジャパンキャンパス (TUJ) が 2019 年 8 月に本学の敷地に移転してから、両学では様々な交流がなされている。私が所属する日本語日本文学科では、TUJ の日本語学科と連携し、双方の学生がゲストスピーカーとして参加し意見交換する授業内交流や、日本の伝統文化を学ぶ交流イベントの開催等、2019 年から多彩な交流活動が継続して行われている。交流活動を進めるための学生団体 (S×Tars) も学科内に組織され、2024 年度の活動件数は 34 件、活動に参加した学生数は、延べ 746 名 (SWU355 名・TUJ 391 名) であった。その中で図書館を使った活動としては、学科の専門科目の授業で、本学所蔵の資料 (和本) を紹介し、両学の学生が初めて見る資料について意見交換をしながら学びを深めた。TUJ の学生にとっては、本学図書館を実際に体験する機会にもなった。

こうした学科ごとの活動の他にも、全学の学生組織の学友会が主催するイベントや部活動の交流等が年間を通じて行われている。また、施設の面でも相互利用が進められている。図書館もその一つで、2024 年度の TUJ の利用登録者は 4345 名、本学図書館を利用した TUJ 学生は 260 名であった (『2024 年度図書館活動報告』による)。一方、TUJ の図書館で所蔵する電子資料のデータベースを相互活用でき、国内外を問わず広く文献収集を行う必要がある分野を研究する学生にとっては、大きなメリットとなる。

また、学生間の交流活動とは別に、図書館の職員同士の意見交換会が実施されている。利用実績等の現状を確認し、課題を検討する機会となっている。昨年初めてその会議に参加し、TUJ の図書館を見学したが、学生が利用しやすい環境づくりの工夫など、アメリカ式の図書館の運営方法や設備等について学んだ。このような機会は本学図書館のスタッフにとっても有益なものである。現在、本学図書館では、本学の学生だけでなく、世田谷6大学コンソーシアムに加盟する大学の学生や、附属中高部の生徒・ブリティッシュスクールの生徒も利用して、学究活動を行っている。これまで以上に多様な人々が交流し、また新たな知を育む場となるよう、より開かれた図書館としてどうあるべきか、両学の交流活動から得た知見や視点を手がかりに考えていきたい。



TUJ の学生との授業

TUJ図書館を利用しよう！

昭和女子大学の学生は、テンプル大学ジャパンキャンパス (TUJ) 図書館の利用が可能です。

入館・閲覧

学生証・教職員証で利用可能

貸出

冊(点)数：図書又は DVD を 3冊(点)まで

期間：〈図書〉4週間(延長1回可)

〈DVD〉1週間

電子ジャーナル

TUJ図書館カウンターで手続き後、指定端末で閲覧



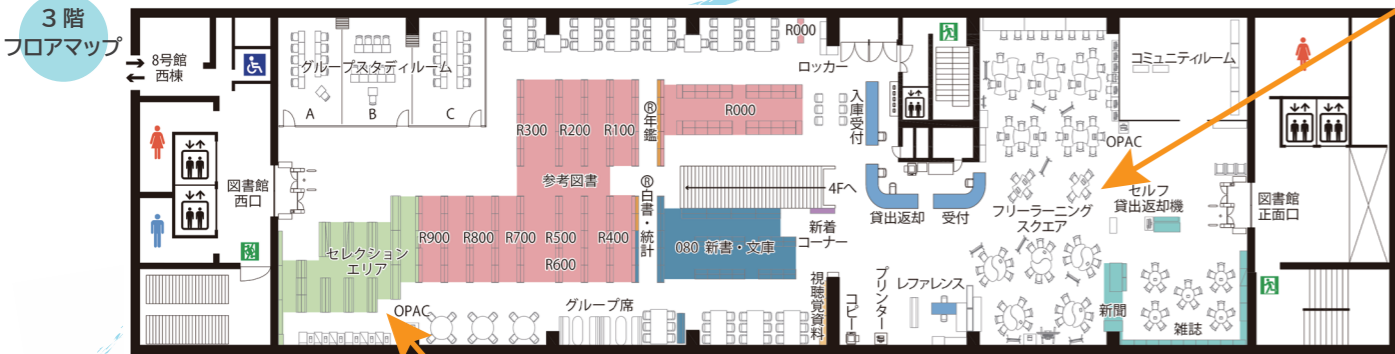
TUJ Library



図書館から世界へ飛び出そう！



世界はもっと近くにある！
留学に挑戦したい人も、語学力を伸ばしたい人も、まずは図書館から一歩を。
本やサービスを通して“世界への扉”を開くヒントを紹介します。



ヒント1 図書館3階 セレクションエリア「語学・留学コーナー」を活用しよう

語学・留学

語学試験対策本や英会話の本はもちろん、英文履歴書の書き方や英語面接の対策本など、実践的な資料が揃っています。

語学試験対策本 TOEIC®、IELTS、英検だけでなく、HSK、TOPIK、DELTA、DELE 等各国語の試験対策本があります。

観光ガイドブック 『地球の歩き方』シリーズを揃えています。留学先の情報収集や旅行に役立ちます。

リスニングエリア併設 コーナー横の窓側にはリスニング席があります。カウンターでヘッドフォンを借りれば、その場で付属CDを聴きながら語学の学習ができます。

英語多読

「英語の長文に慣れたい」「語彙を増やしたい」という方におすすめなのが、多読リーダー（Graded Readers）です。自分のレベルに合った本をたくさん読むことで、語学力が養われます。まずは手に取りやすい一冊から始めてみませんか？

◆多読リーダー
Clubhouse Readers
Macmillan Readers

◆Maruzen eBook Library
丸善雄松堂が提供する、学術書籍を中心とした電子書籍のプラットフォームです。MACMILLAN READERS シリーズ等の多読リーダーや、図書で紹介するエリア・スタディーズも収録されています。

電子書籍も活用しよう！

電子書籍は、通学中にスマホで読むことができ、隙間時間を有効に活用することができます。

※学外から利用する場合は、大学のシステム利用 ID/PW でログイン



※これらの電子書籍は、図書館HPの電子書籍から利用できます。

◆Very Short Introductions シリーズ
(Oxford University Press 「一冊でわかる」シリーズ)
難解なテーマを分かりやすく解説する人気入門書シリーズです。

American Women's History アメリカの女性史

Agatha Christie アガサクリスティ

他にも人文学・社会科学に関するタイトルがありますのでぜひご覧ください。

図書館3階 フリーラーニングスクエア ディスプレイラック・ミニ展示のご案内

「読書には興味があるけれど、何を読んだらいいかわからない」「おすすめの本を知りたい」。そんな皆さんの声に応えるべく、3階フリーラーニングスクエアでは、ディスプレイラックを用いたミニ展示をしています。2025年度から展示台数を大幅に増やし、多岐にわたるテーマを取り上げてきました。以前より行っている学生サポーターによる企画展示や、「全国大学ビブリオバトル」関連本など、知的好奇心を刺激するラインナップとなっています。
心に残る一冊や、新しい読書の楽しさに、このラックの前で出会ってませんか？



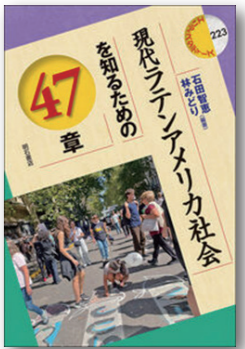
ヒント2 国や地域を「知る」ことで不安を自信に変える

図書（シリーズ）

エリア・スタディーズ（明石書店） 世界各国（地域）の概要をわかりやすく解説した入門書のシリーズ

世界各国史（山川出版社） 古代から現代まで、最近の研究成果に基づいてバランスよく叙述した基本的通史

※国や地域によって所在が異なりますので、OPACで、国名、地域、シリーズ名で検索してください。



データベース

◆世界の「今」をリアルタイムで知る新聞記事データベース

New York Times【ProQuest】 1980年以降のNew York Times 記事検索

FT.com（フィナンシャル・タイムズ） イギリスに本社を持つグローバルな日刊紙、世界のビジネスや政治経済に関するニュースや論説を発信

Japan Times Digital 日本の英字新聞。ビジネスや政治、論説など

Nikkei Asia アジアの政治・経済、ビジネスのトレンド等のニュースを取り上げる日本経済新聞社の英文メディア

◆百科事典・用語集

ブリタニカ・オンライン・ジャパン

『ブリタニカ国際大百科事典』をベースにした信頼性の高い百科事典データベースです。英語版「Britannica ACADEMIC」も利用できます。日本のことを英語でどう説明するのかを知りたいときにも便利です。

◆英語で論文・記事を探す

まとめて検索 EBSCO ディスカバリーサービス 複数のデータベースをまとめて検索することができます。

*主な電子ジャーナル・データベース

Cambridge Journals Online

Oxford Journals

ProQuest

ScienceDirect 他



※これらのデータベースは、図書館HPの電子ジャーナル・データベースから利用できます。



図書館の椅子

国際学部 国際日本学科長
重松 優
SHIGEMATSU Yu

15年ぶりに母校、アメリカのイエール大学を訪れて驚いたのは、ちょうど新生オリエンテーションの時期で、入学したばかりの1年生たちの多くが、心細そうな表情をしていたことだった。1995年の秋に自分が入学したときは、周りの学生が立派に見えて仕方がなかった。けれども、誰もが同じように不安だったのだろう。18歳だった自分や、今18歳の皆さんには、「自信がないのは皆同じだから、心配はいらない」と伝えたいと思う。

イエール大学には良いところがたくさんあったが、なかでも図書館は格別だった。中央図書館であるスターリング記念図書館には、「リノニア&ブラザーズ読書室」



スターリング記念図書館外観（筆者撮影）

という、とんでもなく豪華な部屋があり、その中庭に面した席が私は好きだった。同じくイエール出身の小説家・水村美苗さんの『私小説～from left to right～』にも、この部屋の写真が掲載されている。そして、フランス文学を専攻する日本人大学院生が、研究や生活の困難から逃れるように、図書館で日本文学を読み続

ける場面がある。自分と同じ悩みを、同じ場所で抱えていた人がいたと知り、初めて読んだときは思わず涙がこぼれて、それ以上読み進めることができなかった。

図書館に定位置がある人は幸せである。それは単に学習習慣が身についているだけでなく、読書を通して世の中を知る時間、自分と向き合う時間を持っていることだからだ。大きな声では言えないが、勉強をしなくても構わない。イエールの図書館には、もう一つお気に入りの場所があった。バイネキ稀観本図書館の展示室にある大きなソファである。本来は研究者が貴重な資料や原稿に向き合う場所だが、学部生だった私はまだそのような域に達しておらず、授業の課題をしたり、資料保存のために館内が薄暗いから、本に囲まれて最高の昼寝をすることもできた。今の私の仕事の一つは、国立国会図書館憲政資料室で古文書を読むことだが、あの頃の時間とどこかでつながっているのかもしれない。



バイネキ稀観本図書館内観（筆者撮影）

FIAT LUX 昭和女子大学図書館報 第23号 2026年4月1日発行

発行・編集 昭和女子大学図書館

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-5-57

Tel 03-3411-5128 Fax 03-3411-5728 ホームページ <https://library.swu.ac.jp/>